

2024年度 鎌ヶ谷市

[人口の状況]

人口静態 2020年

単位:人

	総数	男	女
人口	109,932	53,592	56,340
65歳以上人口	32,373	14,237	18,136

資料:国勢調査

人口動態 2022年

単位:人

	総数	男	女
出生数	625	341	284
死亡数	1,316	717	599
出生率	5.8	(人口千対)	
死亡率	12.2	(人口千対)	

資料:人口動態統計

世帯 2020年

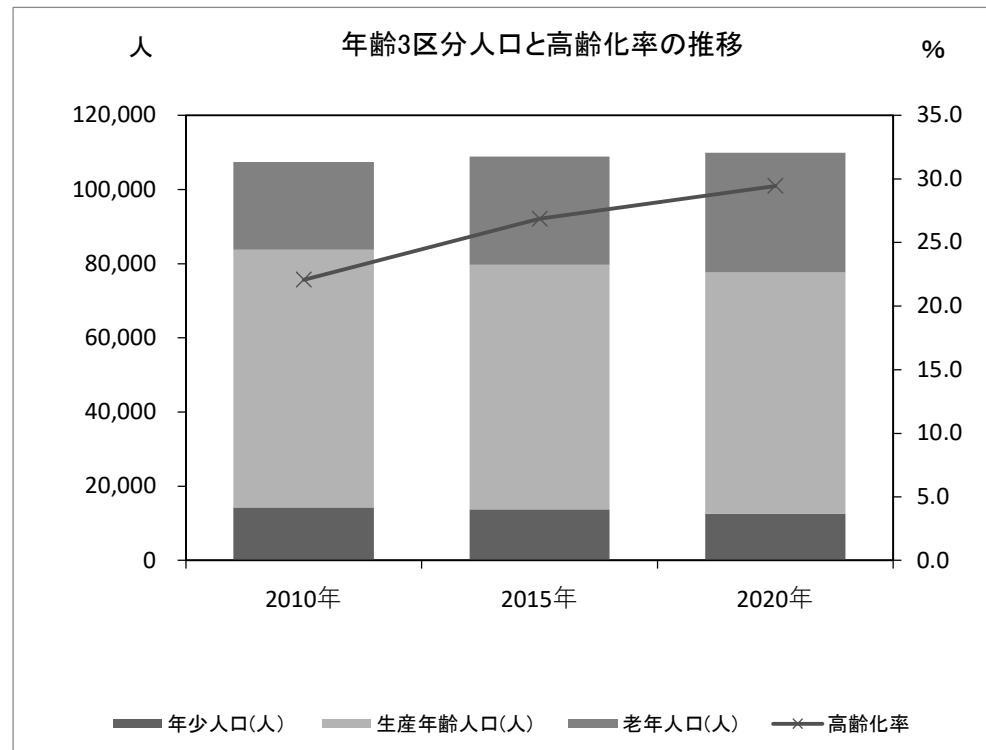
世帯数	47,146	面積(km ²)	21.08
一世帯人数	2.33	人口密度(人/km ²)	5215

資料:国勢調査

段階別人口の推移

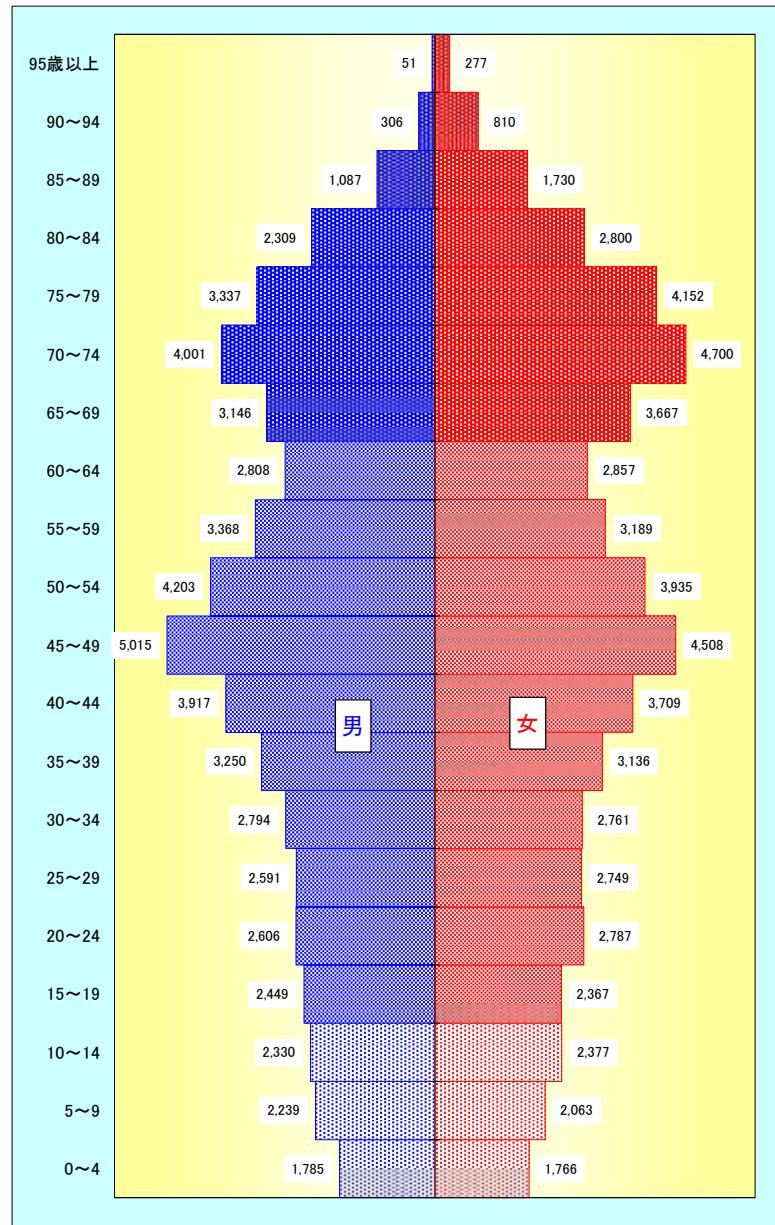
	2010年	2015年	2020年
年少人口(人) (0~14歳)	14,258	13,802	12,560
生産年齢人口(人) (15歳~64歳)	69,462	65,870	64,999
老人人口(人) (65歳以上)	23,703	29,245	32,373
高齢化率 (65歳以上人口割合)	22.1	26.9	29.4
平均年齢	44.3	46.0	48.0

資料:国勢調査 ※2015年及び2020年は不詳補完値の数値を用いている

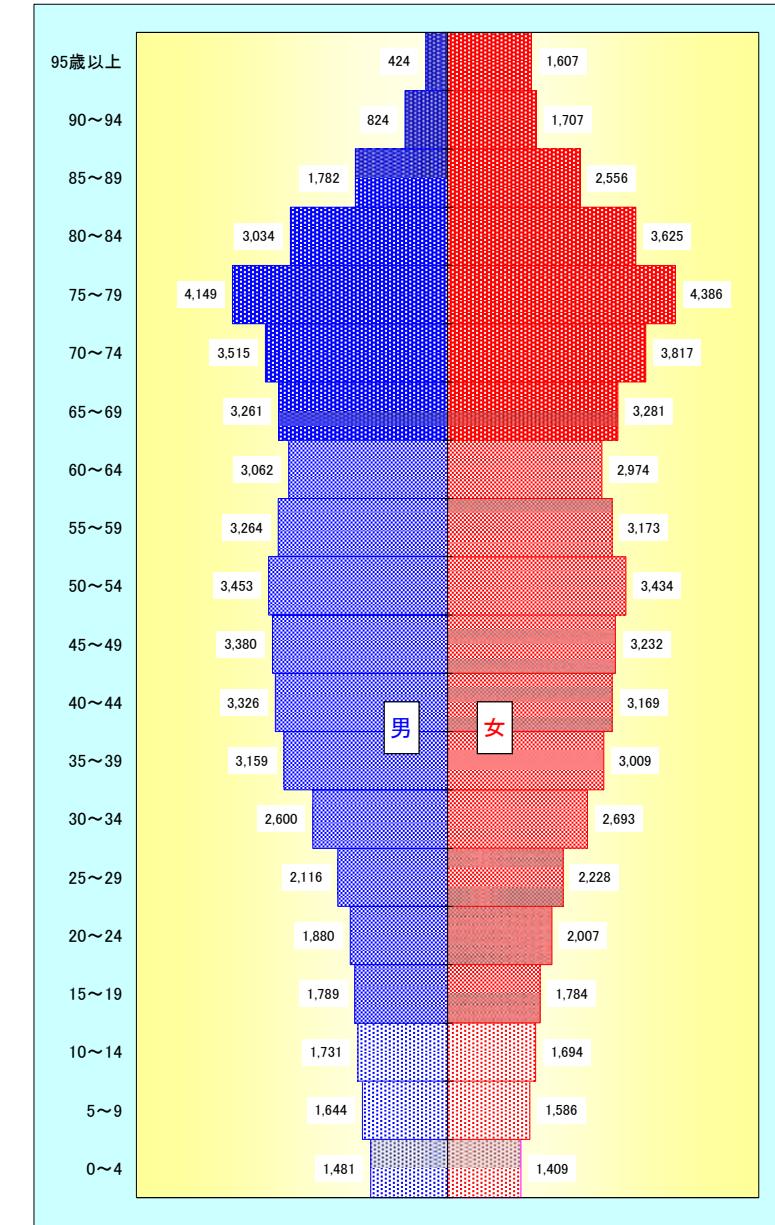


資料:国勢調査 ※2015年及び2020年は不詳補完値の数値を用いている

2020年人口



2050年将来推計人口



資料:国勢調査

資料:国立社会保障・人口問題研究所

「日本の市区町村別将来推計人口（令和5年12月推計）」

[平均寿命と健康寿命] 鎌ヶ谷市

単位:年

	男	女
平均寿命(0歳平均余命)	81.7	87.8
65歳平均自立期間	18.05	20.84
65歳要介護期間	1.72	3.43

資料:平均寿命(令和2年生命表)、

平均自立期間、平均要介護期間(令和2年) 厚生労働省科学研究健康寿命のページ 平均自立期間算定プログラムver.2

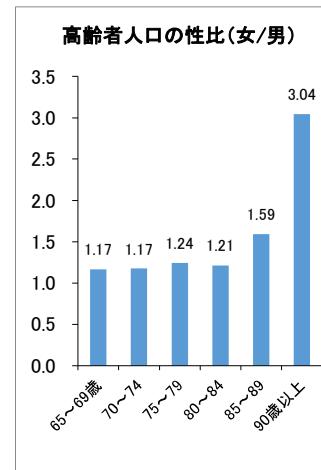
※平均自立期間とは日常生活動作が自立しており、介護を必要としない期間

[高齢化の状況]

高齢化の将来推計

	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年	2045年	2050年
	国勢調査	将来推計人口					
総人口	109,932	108,882	108,254	107,091	105,704	104,399	103,245
高齢化率(%)	29.4	30.2	30.8	32.5	35.2	36.3	36.8
高齢者人口 (65歳以上)	32,373	32,910	33,305	34,768	37,213	37,949	37,968
前期高齢者 (65～74歳)	15,514	11,981	11,659	14,216	17,131	16,581	13,874
後期高齢者 (75歳以上)	16,859	20,929	21,646	20,552	20,082	21,368	24,094

資料:2025年以降は「日本の市町村別将来推計人口(2023年12月推計)」(2020年国勢調査人口を基準に推計)



資料:国勢調査 ※2015年及び2020年は不詳補完値の数値を用いている

高齢者の性別年齢構成 2020年

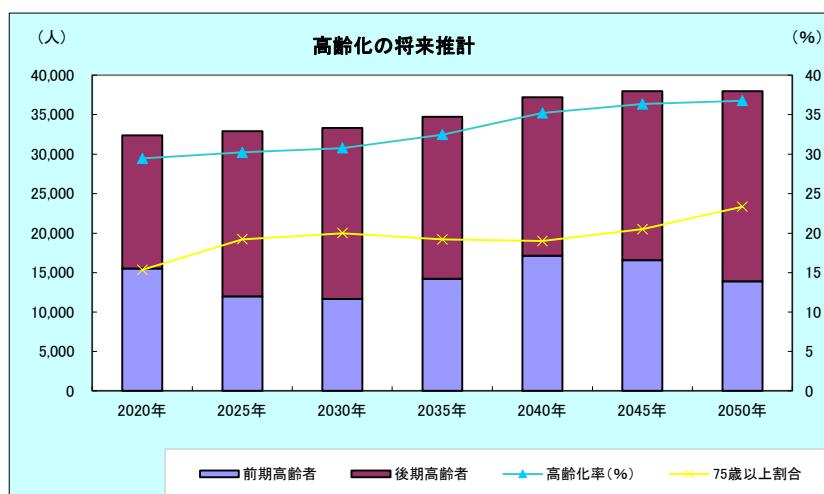
	65～69歳	70～74	75～79	80～84	85～89	90歳以上
総数	6,813	8,701	7,489	5,109	2,817	1,444
男	3,146	4,001	3,337	2,309	1,087	357
女	3,667	4,700	4,152	2,800	1,730	1,087
男女比	1.17	1.17	1.24	1.21	1.59	3.04

資料:国勢調査 ※2015年及び2020年は不詳補完値の数値を用いている

一人暮らしの高齢者の動向

	2010年	2015年	2020年
一人暮らしの者的人数	千葉県 191,292	258,253	299,889
鎌ヶ谷市	3,028	4,203	5,162
一人暮らし者の高齢者人口に占める割合(%)	千葉県 14.5	16.1	17.3
鎌ヶ谷市	12.8	14.4	15.9

資料:国勢調査 ※2015年及び2020年は不詳補完値の数値を用いている



死因順位の推移(上位10位までを掲載)

資料:人口動態統計

※死亡率(粗死亡率):人口10万人対

順位	平成30年			令和元年			令和2年			令和3年			令和4年		
	死因	死亡数	死亡率												
1	悪性新生物 <腫瘍>	347	316.1	悪性新生物 <腫瘍>	325	295.6	悪性新生物 <腫瘍>	330	299.9	悪性新生物 <腫瘍>	313	284.6	悪性新生物 <腫瘍>	373	340.0
2	心疾患 (高血圧性を除く)	135	123.0	心疾患 (高血圧性を除く)	130	118.2	心疾患 (高血圧性を除く)	105	95.4	心疾患 (高血圧性を除く)	160	145.5	心疾患 (高血圧性を除く)	188	171.4
3	脳血管疾患	73	66.5	脳血管疾患	80	72.8	脳血管疾患	96	87.2	老衰	92	83.7	老衰	110	100.3
4	老衰	73	66.5	肺炎	76	69.1	老衰	70	63.6	脳血管疾患	79	71.8	脳血管疾患	82	74.7
5	肺炎	65	59.2	老衰	67	60.9	肺炎	58	52.7	肺炎	69	62.7	肺炎	71	64.7
6	間質性肺疾患	24	21.9	誤嚥性肺炎	30	27.3	誤嚥性肺炎	28	25.4	誤嚥性肺炎	48	43.6	誤嚥性肺炎	38	34.6
7	高血圧性疾患	22	20.0	自殺	24	21.8	高血圧性疾患	25	22.7	不慮の事故	31	28.2	腎不全	32	29.2
8	大動脈瘤及び解離	20	18.2	大動脈瘤及び解離	23	20.9	肝疾患	19	17.3	腎不全	23	20.9	糖尿病	30	27.3
9	誤嚥性肺炎	20	18.2	肝疾患	20	18.2	大動脈瘤及び解離	17	15.4	自殺	21	19.1	高血圧性疾患	26	23.7
10	慢性閉塞性肺疾患	18	16.4	腎不全	19	17.3	不慮の事故	17	15.4	高血圧性疾患	20	18.2	大動脈瘤及び解離	23	21.0

ライフステージ別死因順位(2018年～2022年合計)

鎌ヶ谷市

性別	0～4歳			5～14歳			15～24歳			25～39歳			40～64歳			65～74歳			75歳以上		
	分類	人 数	死亡総数に 占める割合	分類	人 数	死亡総数に 占める割合	分類	人 数	死亡総数に 占める割合	分類	人 数	死亡総数に 占める割合	分類	人 数	死亡総数に 占める割合	分類	人 数	死亡総数に 占める割合	分類	人 数	死亡総数に 占める割合
1位	先天奇形、変形及び染色体異常	1	33.3%	脊髄性筋萎縮症及び関連症候群	1	33.3%	自殺	3	75.0%	自殺	8	36.4%	悪性新生物＜腫瘍＞	102	29.0%	悪性新生物＜腫瘍＞	285	47.7%	悪性新生物＜腫瘍＞	622	29.6%
2位	不慮の事故	1	33.3%	心疾患(高血圧性を除く)	1	33.3%	心疾患(高血圧性を除く)	1	25.0%	悪性新生物＜腫瘍＞	3	13.6%	心疾患(高血圧性を除く)	50	14.2%	心疾患(高血圧性を除く)	59	9.9%	心疾患(高血圧性を除く)	270	12.8%
3位										心疾患(高血圧性を除く)	2	9.1%	脳血管疾患	39	11.1%	脳血管疾患	47	7.9%	肺炎	166	7.9%
4位										肝疾患	2	9.1%	肝疾患	27	7.7%	肺炎	27	4.5%	脳血管疾患	152	7.2%
5位										不慮の事故	2	9.1%	自殺	26	7.4%	高血圧性疾患	16	2.7%	老衰	116	5.5%
6位										高血圧性疾患	1	4.5%	糖尿病	12	3.4%	糖尿病	14	2.3%	誤嚥性肺炎	97	4.6%
7位													肺炎	10	2.8%	大動脈瘤及び解離	14	2.3%	慢性閉塞性肺疾患	59	2.8%
8位													高血圧性疾患	8	2.3%	肝疾患	11	1.8%	間質性肺疾患	52	2.5%
9位													不慮の事故	8	2.3%	誤嚥性肺炎	8	1.3%	腎不全	48	2.3%
10位													大動脈瘤及び解離	7	2.0%	慢性閉塞性肺疾患	7	1.2%	不慮の事故	45	2.1%

ライフステージ別死因順位(2018年～2022年合計)

鎌ヶ谷市

女性	0～4歳				5～14歳				15～24歳				25～39歳				40～64歳				65～74歳				75歳以上					
	分類	人數	死亡総数に占める割合	分類	人數	死亡総数に占める割合	分類	人數	死亡総数に占める割合	分類	人數	死亡総数に占める割合	分類	人數	死亡総数に占める割合	分類	人數	死亡総数に占める割合	分類	人數	死亡総数に占める割合	分類	人數	死亡総数に占める割合	分類	人數	死亡総数に占める割合			
1位	周産期に発生した病態	2	33.3%	先天奇形、変形及び染色体異常	1	100.0%	自殺	2	40.0%	自殺	6	50.0%	悪性新生物<腫瘍>	94	54.7%	悪性新生物<腫瘍>	132	46.6%	悪性新生物<腫瘍>	447	22.7%									
2位	先天奇形、変形及び染色体異常	2	33.3%										悪性新生物<腫瘍>	1	20.0%	悪性新生物<腫瘍>	2	16.7%	自殺	12	7.0%	心疾患(高血圧性を除く)	25	8.8%	心疾患(高血圧性を除く)	299	15.2%			
3位													脳血管疾患	1	8.3%	心疾患(高血圧性を除く)	11	6.4%	脳血管疾患	17	6.0%	老衰	291	14.8%						
4位													脳血管疾患	10	5.8%	大動脈瘤及び解離	9	3.2%	脳血管疾患	144	7.3%									
5位													高血圧性疾患	5	2.9%	肝疾患	9	3.2%	肺炎	129	6.5%									
6位													その他の新生物<腫瘍>	3	1.7%	パーキンソン病	6	2.1%	血管性及び詳細不明の認知症	55	2.8%									
7位													糖尿病	3	1.7%	誤嚥性肺炎	6	2.1%	誤嚥性肺炎	51	2.6%									
8位													腎不全	3	1.7%	間質性肺疾患	6	2.1%	高血圧性疾患	46	2.3%									
9位													先天奇形、変形及び染色体異常	3	1.7%	敗血症	5	1.8%	腎不全	39	2.0%									
10位													敗血症	2	1.2%	高血圧性疾患	5	1.8%	不慮の事故	34	1.7%									

大動脈瘤及び解離	2	1.2%	肺炎	5	1.8%				
肺炎	2	1.2%							
誤嚥性肺炎	2	1.2%							
筋骨格系及び結合組織の疾患	2	1.2%							
不慮の事故	2	1.2%							

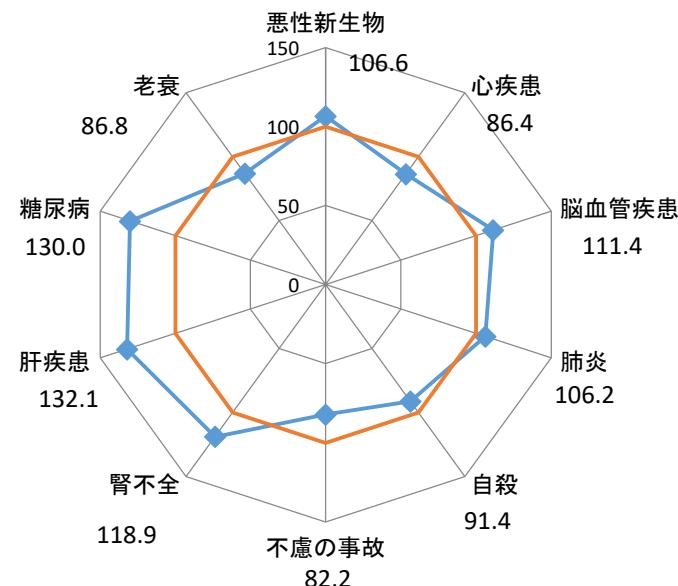
標準化死亡比(2019年～2023年合計)

(基本集団:千葉県100)

	悪性新生物	心疾患	脳血管疾患	肺炎	自殺	不慮の事故	腎不全	肝疾患	糖尿病	老衰
総数	106.7	89.2	104.9	107.2	103.0	82.8	121.0	124.9	129.9	93.0
男	106.6	86.4	111.4	106.2	91.4	82.2	118.9	132.1	130.0	86.8
女	106.9	92.6	97.1	107.5	125.8	83.4	123.2	112.3	130.0	95.9

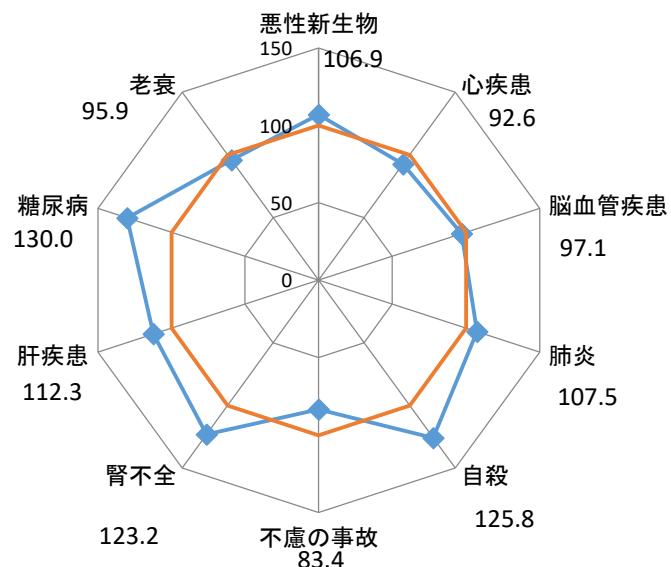
標準化死亡比(男)

◆ 鎌ヶ谷市 — 千葉県



標準化死亡比(女)

◆ 鎌ヶ谷市 — 千葉県



資料:人口動態統計、市町村別町(丁)字別人口より算出

年齢調整死亡率

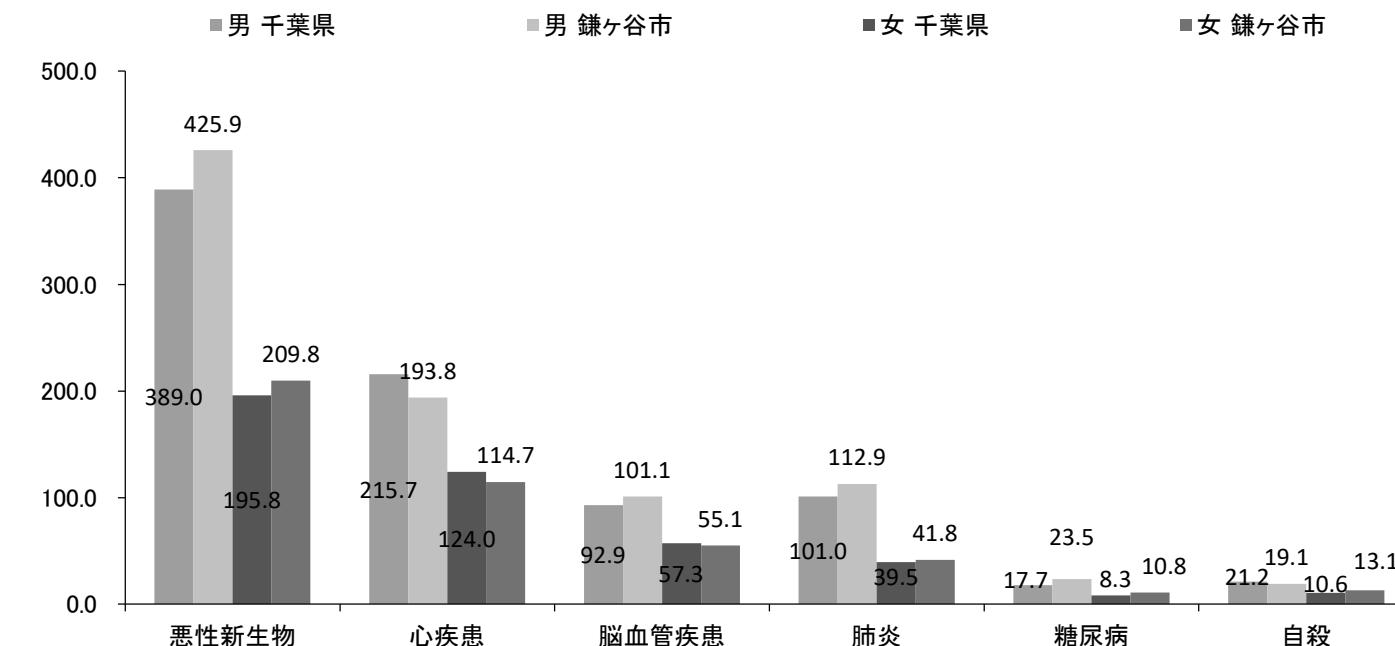
【2019年～2023年合計】

(人口10万対)

		悪性新生物	心疾患	脳血管疾患	肺炎	糖尿病	自殺
男	千葉県	389.0	215.7	92.9	101.0	17.7	21.2
	鎌ヶ谷市	425.9	193.8	101.1	112.9	23.5	19.1
女	千葉県	195.8	124.0	57.3	39.5	8.3	10.6
	鎌ヶ谷市	209.8	114.7	55.1	41.8	10.8	13.1

資料:人口動態、市町村別町(丁)字別人口より算出

年齢調整死亡率(2019年～2023年の合計)



【母子保健の状況】 鎌ヶ谷市

	出生			死亡		婚姻		離婚		合計特殊 出生率
	実数	率	2,500g未満	実数	率	実数	率	実数	率	
		(人口千対)	(再掲)		(人口千対)		(人口千対)		(人口千対)	
2018	736	6.8	80	1,028	9.5	472	4.4	181	1.67	1.29
2019	688	6.4	66	1,054	9.7	549	5.1	182	1.68	1.22
2020	689	6.4	67	1,009	9.3	444	4.1	145	1.34	1.23
2021	662	6.1	67	1,126	10.4	403	3.7	141	1.30	1.19
2022	625	5.8	62	1,316	12.2	412	3.8	150	1.39	1.14

	死産				周産期死亡		乳児死亡		新生児死亡	
	自然死産		人工死産				(1歳未満再掲)	(生後4週未満再掲)	(出生千対)	(出生千対)
	実数	率	実数	率	実数	率	実数	率	実数	率
2018	13	17.1	12	15.8	5	6.8	2	2.7	1	1.4
2019	7	9.9	9	12.8	1	1.5	1	1.5	1	1.5
2020	6	8.6	5	7.1	2	2.9	3	4.4	1	1.5
2021	9	13.2	9	13.2	4	6.0	1	1.5	1	1.5
2022	5	7.8	8	12.5	1	1.6	-	-	-	-

年次推移

<出生数>

過去5年間の出生数の推移

	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年
千葉県	43,404	40,799	40,168	38,426	36,966
鎌ヶ谷市	736	688	689	662	625

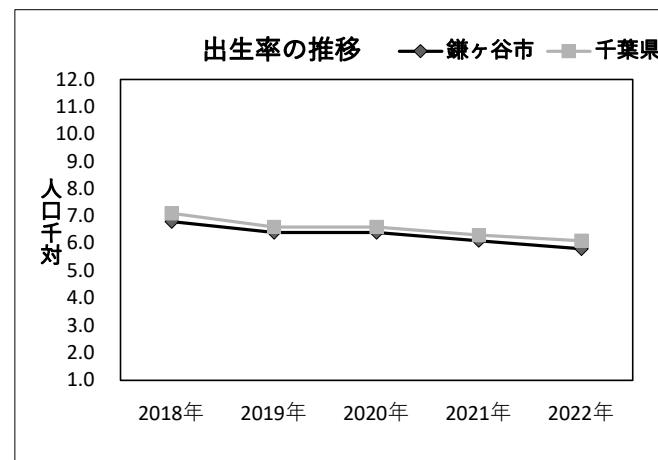
<出生率>

過去5年間の出生率の推移

	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年
千葉県	7.1	6.6	6.6	6.3	6.1
鎌ヶ谷市	6.8	6.4	6.4	6.1	5.8

<合計特殊出生率>

	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年
千葉県	1.34	1.28	1.27	1.21	1.18
鎌ヶ谷市	1.29	1.22	1.23	1.19	1.14



資料:人口動態総覧

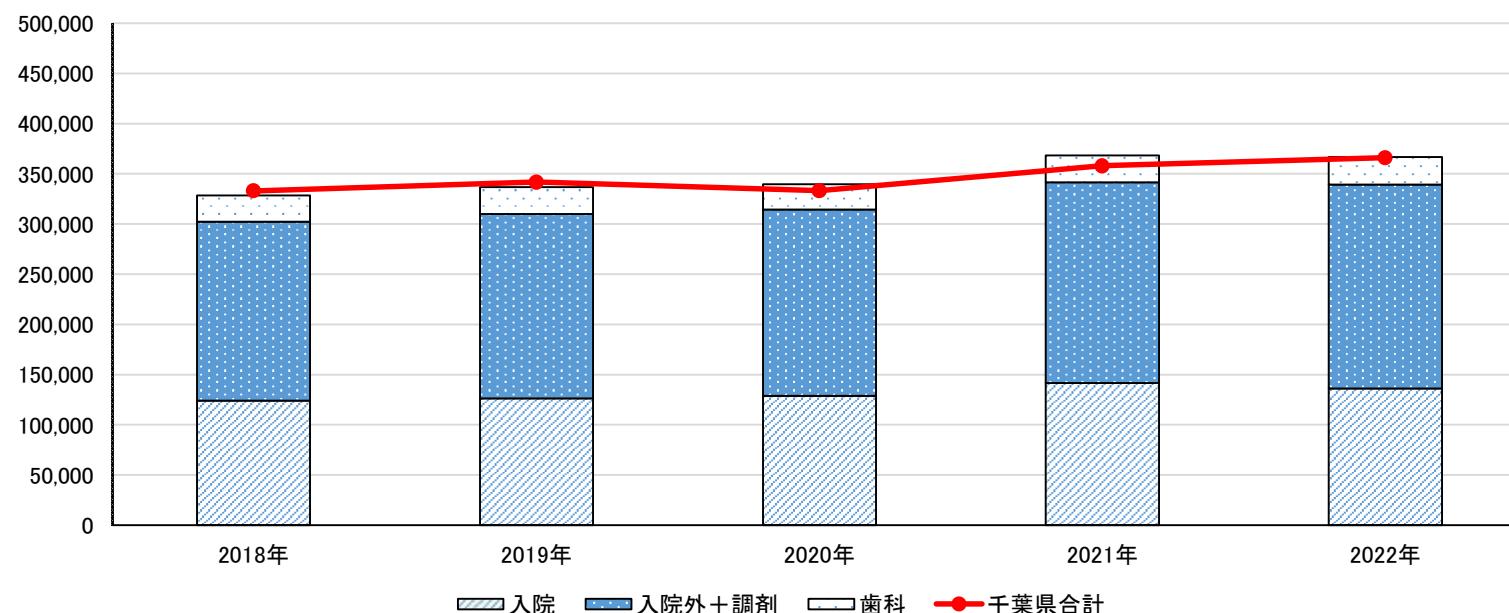
鎌ヶ谷市

国保一人当たり医療費推移

	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年
入院	124,158	126,074	128,995	141,516	135,999
入院外+調剤	178,287	184,101	185,230	199,998	203,340
歯科	25,981	26,451	25,307	26,741	27,424
合計	328,426	336,626	339,532	368,255	366,762
地域差指数(合計)	0.892	0.893	0.923	0.945	0.926
千葉県入院	122,783	126,272	124,765	133,281	134,741
千葉県入院外+調剤	185,530	190,420	184,617	198,842	204,759
千葉県歯科	24,774	25,078	23,875	25,893	26,583
千葉県合計	333,088	341,770	333,256	358,016	366,083
千葉県地域差指数	0.919	0.917	0.915	0.927	0.929

国保一人当たり医療費推移

鎌ヶ谷市

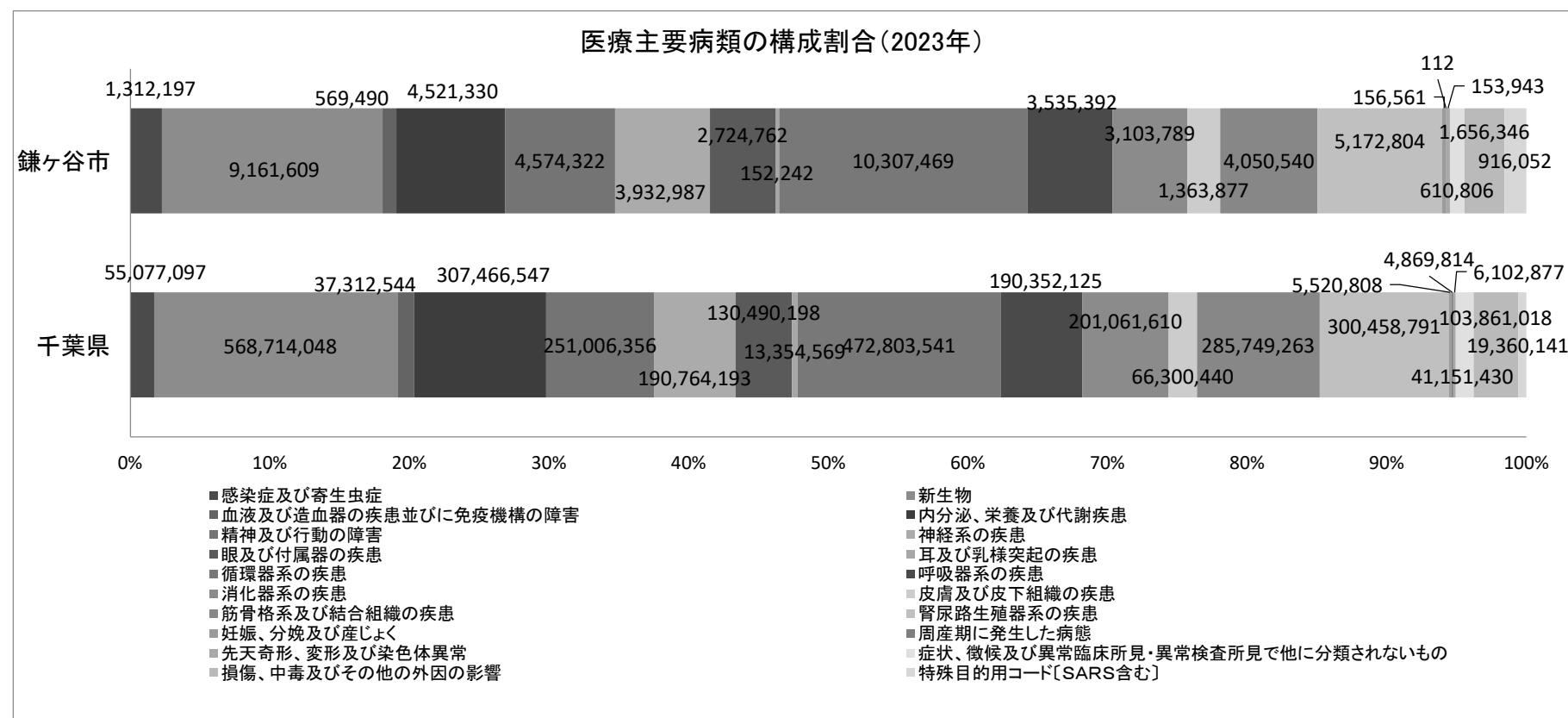


市町村国保医療費総点数(2023年)

鎌ヶ谷市

主要病類別	感染症及び寄生虫症	新生物	血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	内分泌、栄養及び代謝疾患	精神及び行動の障害	神経系の疾患	眼及び付属器の疾患	耳及び乳様突起の疾患	循環器系の疾患	呼吸器系の疾患
千葉県	55,077,097	568,714,048	37,312,544	307,466,547	251,006,356	190,764,193	130,490,198	13,354,569	472,803,541	190,352,125
鎌ヶ谷市	1,312,197	9,161,609	569,490	4,521,330	4,574,322	3,932,987	2,724,762	152,242	10,307,469	3,535,392
主要病類別	消化器系の疾患	皮膚及び皮下組織の疾患	筋骨格系及び結合組織の疾患	腎尿路生殖器系の疾患	妊娠、分娩及び産じょく	周産期に発生した病態	先天奇形、変形及び染色体異常	症状、徵候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	損傷、中毒及びその他の外因の影響	特殊目的用コード[SARS含む]
千葉県	201,061,610	66,300,440	285,749,263	300,458,791	5,520,808	4,869,814	6,102,877	41,151,430	103,861,018	19,360,141
鎌ヶ谷市	3,103,789	1,363,877	4,050,540	5,172,804	156,561	112	153,943	610,806	1,656,346	916,052

資料:国民健康保険病類別疾病統計



市町村国保医療費総件数(2023年)

主要病類別	感染症及び寄生虫症	新生物	血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	内分泌、栄養及び代謝疾患	精神及び行動の障害	神経系の疾患	眼及び付属器の疾患	耳及び乳様突起の疾患	循環器系の疾患	呼吸器系の疾患
千葉県	18,152	31,244	1,925	127,347	50,136	39,247	72,447	8,769	121,109	70,163
鎌ヶ谷市	343	524	32	1,904	886	630	1,277	145	2,006	1,121
主要病類別	消化器系の疾患	皮膚及び皮下組織の疾患	筋骨格系及び結合組織の疾患	腎尿路生殖器系の疾患	妊娠、分娩及び産じょく	周産期に発生した病態	先天奇形、変形及び染色体異常	症状、徵候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	損傷、中毒及びその他の外因の影響	特殊目的用コード[SARS含む]
千葉県	55,738	44,341	89,885	34,287	759	114	648	13,878	17,584	1,362
鎌ヶ谷市	807	812	1,334	575	15	1	10	190	275	31

資料:国民健康保険病類別疾病統計

